

国崎クリーンセンターへ 行ってきました！



田野 香織

いながわ 特派員報告



山本 のゆり



24 時間、焼却施設をコンピューター管理している中央制御室



巨大なピットに、パッカー車からごみを投入

国崎クリーンセンターは、一庫ダムの北部、ちょうど猪名川町・能勢町・川西市の境界線が交わるあたりにあります。周囲はかつて炭焼きが盛んに行われ、今も豊かな里山林が残ることから、「日本一の里山」と称されているそうです。センターまでの交通手段は車に限られますが、道中広がる緑の風景は目にも鮮やかで、気持ちのよいドライブが楽しめますよ。

環境楽習館「ゆめほたる」
同センターには、環境問題を広く一般に啓発する目的でつくられた「環境楽習館ゆめほたる」が併設されています。年間を通じて、自然や環境をテーマにした楽しいセミナー・ワークショップ、イベントなどが数多く開催されています。

大西副所長 ここで同センターのごみ処理の工程を見学することができるとのことです。我々もゆめほたるの大西副所長（以下敬称略）に引き率いただき、ごみ処理の様々な工程を知ることができました。

日本固有種のヒメボタルやエドヒガン（桜）の保護など、周囲の里山林整備にも取り組んでいるんですよ。

大西「残り水などでサッと水洗いして汚れが取れないものは、迷わず可燃ごみに出してください。汚れを落とすのに大量の水や洗剤を使ってまで洗うと、その水が流すことにもつながりますから、こういう場合は、可燃ごみに出してもらって大丈夫ですよ。」

あらゆるものを資源として
特派員 ところで、リサイクルごみはどんなものに再利用されるのでしょうか？
大西「プラスチック（以下、プラ）類はプラントなどのプラ製品、鉄鋼炉で鉄をつくる還元剤などの原料となり、ペットボトルは卵パックや服の生地などになります。缶やびん、紙・布類などは分別されたあと、専門の処理業者によって搬出され、再利用されます。また、炉の熱は蒸気タービン

日本一の里山に囲まれて

意外と困る！分別あれこれ

1市3町から集まってくるごみは大きく分けて「可燃ごみ」「資源ごみ」「粗大・不燃ごみ」に分類されます。

「ペットボトル」「プラスチック製容器包装（以下、プラごみ）」「かん」など、いわゆる資源ごみは、ベルトコンベアに乗せられて、作業員さんたちが不適物を取り除いていきます。自分たちの出したごみが、人の手と目で丁寧に分別されている様子は、いささか衝撃的な光景です。

特派員 とり除かれた不適物のコンテナをのぞくと、中身の残ったマヨネーズの容器、ソースや食べ残しで汚れたコンビニ弁当などが、もう本当にたくさん。これは、大変な作業ですね。

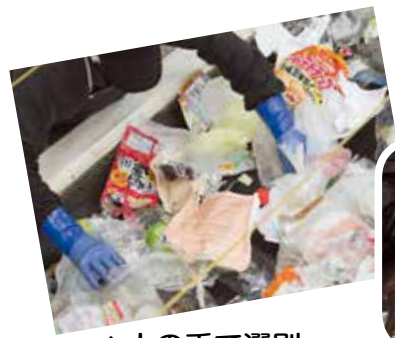
大西「汚れているものはリサイクルできません。ご覧のように汚れたプラごみは分別の手間がかかるだけでなく、ほかのきれいなごみに汚れを移してしまいます。「プラ」の識別マークがついたごみでも、汚れているものは可燃ごみに出してください。分別は一人ひとりに、きちんと気をつけてもらう事が大切なんです。」

特派員 資源の有効活用のために大切な注意点ですね。可燃ごみに出す「汚れ」の目安などがあるので

発電機によって施設全体へ電力を供給し、余剰分は電力会社へ売却しています。施設の床を洗浄する水も、地下に貯留した雨水を使っているんですよ。」

特派員 あらゆるものを資源として有効利用する努力がなされているんですね。最後に、ごみを減らすためのテクニックを教えてください。

大西「可燃ごみって、生ごみとその他に分けると、意外に多いのが紙類なんです。新聞・チラシ・紙パックなどを資源ごみに分別するだけで、随分違うと思います。それと、生ごみの水切りもしっかりとしてくださいね。」



▲人の手で選別



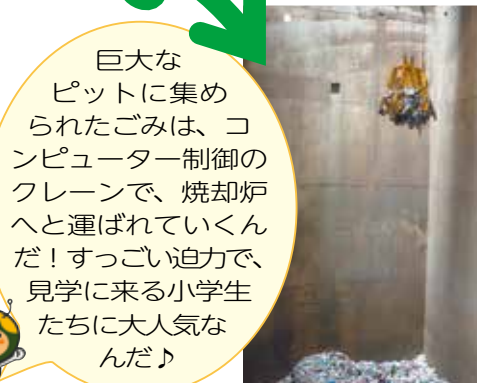
別マーク
プラの識
容器
中身の残った

国崎クリーンセンターの焼却炉は、850～1000度の高温で24時間連続燃焼するから、有害ガスの発生を抑えることができるんだ。さらに、焼却の後にできた灰は、熔融炉に移し、1300～1400度の熱で灰を溶かすことによって減容・無害化しているんだ。だから、汚れたプラごみも、可燃ごみとして安全に処理できるんだよ！

また、焼却処分となったプラごみは、石油製品だから発生する熱エネルギー量が高いから、発生する熱エネルギーを回収して発電に有効活用してるんだ！



▲国崎クリーンセンター「イメージキャラクター」



巨大なピットに集められたごみは、コンピューター制御のクレーンで、焼却炉へと運ばれていくんだ！すごい迫力で、見学に来る小学生たちに大人気なんだよ

〓編集後記〓
「百聞は一見に如かず！」特派員も見学の翌日から「ごみ」に関する意識が少し変わりました。「ああ、そだったのかー」と。皆さんも、ぜひ、国崎クリーンセンターへ！

◆ごみの分別に関する問合せ
町クリーンセンター
(☎768・0818)

～環境楽習館「ゆめほたる」ご案内～
▶開館時間 午前9時～午後5時
▶休館日 月曜日、年末年始
▶入館料 無料 ▶駐車場 無料
▶係員による施設見学 ①10:30 ②13:30 ③15:00、所要時間 約60分(ビデオ上映15分、見学コース30分、展示室15分) ※15人以上は団体予約要(詳しくはホームページ参照)
▶問合せ ゆめほたる (☎735-7282)



ほたる、みつけた！！

▲▶ 6月7日、ふるさと館でほたるのタベが開催されました。

当日は、昼までの雨が嘘のように快晴となり、約900人が会場を訪れました。

ほたるの学習会では、ほたるの生態を詳しく勉強しました。参加した小学1～6年生の子どもの中から4人のほたる博士が誕生し、ほたるが住める環境を守っていくことを宣言しました。

コンサートでは、観客が音に合わせて手拍子をし、会場が一体となり盛りあがりました。



中学2年生、色々な仕事を初体験！

六瀬中学校



猪名川中学校

▲▶ 町立の3中学校がトライやる・ウィークを実施し、町内の事業所で仕事などを体験しました。

体験した中学生は、「大変だけど楽しい！」と初めて学ぶことに、目をキラキラさせていました。



中谷中学校



老若男女、健康チェック！！



▲ 6月8日、イナホールで「2014 健康福祉まつり」が開催されました。

当日は約1,100人の参加があり、大ホールでは高齢者向けの介護予防体操・詐欺被害防止のための寸劇や土鍋で炊いたごはんの試食などを楽しみました。

また、歯科検診なども行われ、子ども達は正しい歯の磨き方を教えてもらっていました。



秋の収穫が楽しみ♪ おいしいお米にな～れ！

▲▶ 6月15日、白金小学校区まちづくり協議会主催の「お米づくり教室【田植え体験】」が、南田原の田んぼで開催されました。

初体験の子ども達もどろんこで田植えを楽しむとともに、食の大切さを考える機会となりました。



いなぼうも、水の大切さを紹介！



育児をしながら太極拳！



▲ 5月29日、六瀬住民センターで「親子で一緒に太極拳」を行いました。

子どもと一緒に太極拳を楽しんだ参加者は、「子どもと一緒に楽しめるイベントは嬉しい」と笑顔で話しました。

